

入間地区退職校長会～会員交流のつどい～



吉武会長挨拶と講師紹介

令和7年10月11日（土）午前10時より、ウェスタ川越にて詩人・宮澤章二氏の次男である宮澤新樹氏を講師に迎え、「会員交流のつどい」が開催されました。50名を超える会員が参加し、講演を聞きながら交流を深めました。

当日は詩人・宮澤章二の生涯や作品、詩に関する講演が行われました。彼の代表作には、①自由詩、②童謡の詩、③校歌の作詞、④中学生向け詩の連載、⑤「埼玉風物詩」の連載、⑥音楽と結びつけた詩作などが含まれます。特に校歌作詞では、各校の微妙なニュアンスの違いをどのように表現するかに重点を置きました。私たちも校歌をはじめ様々な面で大変お世話になりました。

「行為の意味」宮澤章二の詩作品
—あなたの〈こころ〉はどんな形ですかと
ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも〈こころ〉は見えない
けれど ほんとうに見えないのであろうか

確かに〈こころ〉はだれにも見えない
けれど〈こころづかい〉は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の〈思い〉は見えない
けれども〈思いやり〉はだれにも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為により
やさしい思いが やさしい行為になるとき
〈心〉も〈思い〉も 初めて美しく生きる
—それは 人が人として生きることだ



講師 宮澤新樹 氏

東日本大震災に関するテレビCM
「行為の意味」は大きな反響を呼び
ました。入学式や卒業式などの節目
の場面で何度も使用され、児童や生
徒の心に深い影響を与えました。



参加者50名以上

参加者より

ご丁寧にお
話をお聞かせ
いただき、誠
にありがとうございました。

現職での経
験と重ね合わ
せながら、講
演内容を拝聴
することがで
きました。